



陣屋小だより

学校教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和7年1月8日
第9号

新しい年 よりグローバルな視点で

校長 保戸田雅之

新年、明けましておめでとうございます。

穏やかな晴天に恵まれた今年のお正月、保護者、地域の皆様におかれましては、健やかに迎えられたことと存じます。

本日より始まる3学期、新たな気持ちで学校生活を送り、4月からの進級、進学への心構えをしっかりと持つことができるように、職員一同取り組んでまいります。



※毎年、新年最初の出勤日に校舎から富士山を撮影しているのですが、今年はあいにくの天気ではないませんでした。上の写真は、今朝急いで撮影したものです。

さて、新年を迎えると、誰もが「今年こそは〇〇をがんばろう」というように、一年の決意を新たにしますが、いつの間にか忘れてしまうということがよくあります。

「心が変われば行動が変わる／行動が変われば習慣が変わる／習慣が変われば人格が変わる／人格が変われば運命が変わる」

アメリカ合衆国の哲学者・心理学者のウィリアム・ジェームズが残した名言だそうです。本気で変わりたいと思って、習慣になるまで努力を積み重ねれば、運命さえ変えられるという言葉です。子供たちには、「どんな自分になりたいか」をしっかりと描いてほしいです。夢や希望を持ち続け、その実現に少しでも近づけられるよう、家庭・地域・学校が共に支え合っていけることを願っています。本年も、本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まずは日本を知ることから

最近少し変わってきましたが、利便性と経済活動が優先され、大晦日も元旦もなくコンビニもファミレスもショッピングモールも営業しています。年末年始でも普段と変わらない生活ができます。昔はよかったとは言いませんが、日本のお正月らしさを、少しは子供たちに知ってほしいと思います。

以前あるテレビ番組で、竹馬に乗る映像を見た出演者が、「学校で習った。」と言っているのを見ました。昔から日本で親しまれてきた遊びも、学校で習うもの（日常生活ではやらないもの）になってしまったようです。

ちなみに、今日の始業式で「お正月の遊びクイズ」として「福笑い」「双六」「独楽」「凧揚げ」の読み方を出题しました。読めたとしても、果たしてどれくらいの子供たちがお正月にこれらの遊びをしたでしょうか。



私は20代の時に、アメリカの一般家庭でホームステイをしたことがあります。そのホストファミリーから、「なんでもいいから日本のことを教えてほしい」と言われ、(英語がほとんど話せないのでなおさらですが)とても困った経験があります。

コロナ禍を経て、再び日本を訪れる外国人が増えました。今年、大阪では万国博覧会が開催されます。グローバル化が進み、国や人種を超えた結びつきが強まる世の中を生きていく今の子供たち。世界中のよいものに触れながらも、是非「日本らしさ」を身に付けてほしいと願います。外国の方から「日本について教えてください。」と言われたら、胸を張って話ができる日本人であってほしいと思います。